

「視覚障害者向けガイドレール体験会」 開催要項

1 目 的

ボウリングは自己実現や社会参加、健康の維持増進を図ることができるスポーツであり、全盲の視覚障害者にもピンが倒れた音、ボールを触る感触などボウリングの楽しさを感じてもらい、更にはガイドレールの認知を広めていくことを目的としています。

2 主 催 石川県障害者スポーツ協会

3 協 力 クアトロブーム鹿島 マンボウ小松 バイパスレジャーランド藤江新館ボウリング場 石川県パラスポーツ指導者協議会 県内の大学・短期大学・専門学校他



4 日程および会場①②③ ※会場により時間が異なります

①能登体験会 in 中能登町「クアトロブーム鹿島」

日時:令和8年2月10日(火) 10:00～(受付)

場所:「クアトロブーム鹿島」…鹿島郡中能登町井田と1-1 TEL:0767-76-2525

②加賀体験会 in 小松市「マンボウ小松」

日時:令和8年2月12日(木) 10:30～(受付)

場所:「マンボウ小松」…小松市長田町口4-1 TEL:0761-20-1888

③金沢地区 in 金沢市「レジャーランボウル藤江新館」

日時:令和8年2月19日(木) 10:00～(受付)

場所:「レジャーランボウル藤江新館」…金沢市藤江南2丁目105番地 TEL:076-266-3333

5 対象・募集人数

対象:視覚障害者ボウリングに興味がある方(選手・スタッフ)

募集人数:弱視、視野狭窄、晴眼の方も参加できます。各会場10名程度

6 内容 ガイドレールについて 使い方 ボウリングについての基礎知識ほか

7 参加費 500円(保険、レーン代、シューズ代含む)

8 申し込み方法・期限

締切りは、令和8年2月4日(水)までに

別添の申込書に必要事項を記入してメール、FAX、
ご応募ください。

※電話での受付・申込はしていません。



【申込・問い合わせ先】

石川県障害者スポーツ協会 「ボウリング大会事務局」

〒920-0355 金沢市稚日野町北222番地

いしかわ総合スポーツセンター内

TEL:(076)213-6288 FAX:(076)213-6287

Mail:i-sho-spo@po4.nsk.ne.jp

HP:https://i-sho-spo.sakura.ne.jp

競技ルール・種目について:視覚障害者ならではのルールを紹介します。

①クラス分け…障害の程度による不公平を少なくするためのクラス分けがあります。

IBSA(国際視覚障がい者スポーツ連盟)による分類を元に、B1、B2、B3 の3つのクラスに分かれて競技が行われます。

(参考)

B1 視力 0 から光覚まで、手の形が見分けられない選手 アイマスク着用義務 ガイドレール◎

B2 視力 0.03 まで、視野 5 度まで

ガイドレール使用できる◎

B3 視力 0.1 まで 視野 20 度まで

②ガイドレールの使用…障害の程度の重い B1、B2 クラスのボウラーは、投球方向・助走方向確認のために「ガイドレール」を使用できます。全日本視覚障害者ボウリング選手権大会では、約 90cm、長さ約 370cm のものを使用しています。

③アイシェード・アイマスクの使用…B1 クラスのボウラーは、アイシェードまたはアイマスクの着用が義務付けられています。

④視覚情報のサポート…晴眼者からボールの軌道、残ピン、スコア等、視覚情報を補うサポートを受けることが認められています。

⑤種目には、個人戦とダブルス戦やトリオ戦、4人チーム戦などがあります。

